

# MUD受賞作品

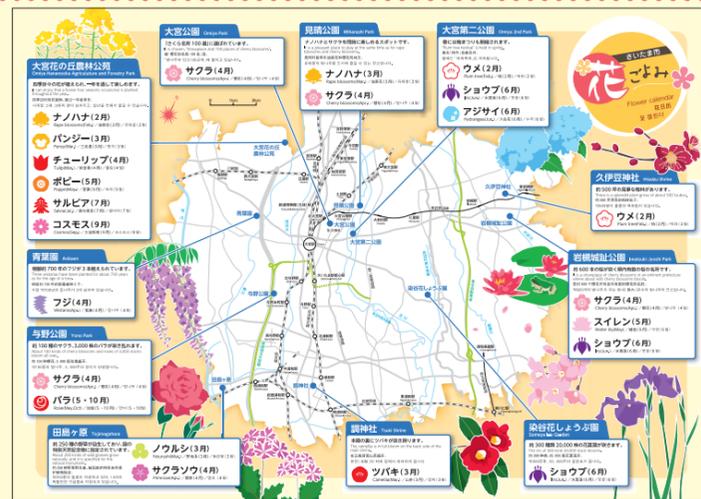
## 県知事賞

望月印刷(株) 岩崎氏



## さいたま市長賞

秀飯舎(株) 鈴木氏



## 理事長賞

望月印刷(株)



# 埼玉印工だより

第119号 平成23(2011)年7月1日発行

発行: 埼玉県印刷工業組合 編集・制作: 組合広報委員会  
〒360-0031 熊谷市末広1-63 TEL.048(524)4186 FAX.048(524)7680

URL <http://www.saipia.net>  
E-mail [saiinkou@orion.ocn.ne.jp](mailto:saiinkou@orion.ocn.ne.jp)



印刷: 有限会社幸文堂 (行田支部)

[用紙提供: 埼玉洋会]

# 5月19日に通常総会を開催 7つの成果継承し魅力ある組合活動を

平成23年度通常総会が5月19日、さいたま市ラフレスaitamaで開かれ、平成22年度事業・決算報告、平成23年度事業計画ならびに予算案など上程されたすべての議案を原案どおり承認した。埼玉県印刷工業組合は今年度も、前年度の7つの成果を継承しながら「学ぶこと」「参加すること」「コミュニケーションをとること」をテーマに魅力ある組合活動を推進していく。総会終了後は第1回メディア・ユニバーサルデザインコンペティション表彰式を行い、グランプリとなる埼玉県知事賞の望月印刷(株)をはじめ17人・社の入賞者を称えた。

総会の冒頭、あいさつに立った新井理事長は、3・11大震災被災地で印刷需要が激減している実情に触れながら、「仕事ができるよろこびを大いに感じながら、明日の組合員企業と組合の発展のために前進しよう。昨年度

は数々の事業を通じ、学ぶこと、参加すること、コミュニケーションをとること、の大切さを強く感じた。業態変革の風の吹く中、少しでも事業活動の成果・効果を新年度へとつなげたい」と今年度の方針を示した。



理事長

## 「県内企業優先」「最低制限価格制度導入」が実現

平成22年度は〈学ぶこと〉〈参加すること〉〈コミュニケーションをとること〉の3つのテーマを掲げ事業を遂行した。組合員数は3月31日現在99社となった。3・11大震災の復興支援として埼玉県印刷工業組合も全日本印刷工業組合連合会の義援金募集へ協力し、組合員の協力を得て58万円を寄付した。

いちばんの成果としては、10年来の念願であった埼玉県庁の電子入札執行における「県内企業優先」発注と「最低制限価格制度導入」の実現。今後、市町村レベルでも導入される突破口が開いた。一方、新たな事業ではメディア・ユニバーサルデザイン(MUD)への取り組み。「MUDチャレンジ宣言」を行い、初のコンペティションを実施して17作品の応募が寄せられた。

昨年度の事業の成果は次のとおり。  
①組合員の唯一のコミュニケーション手段である「埼玉印工だより」を年4回発行することにより組合員企業と関連企業の協力を得た



司会 大谷専務理事  
開会宣言 佐藤副理事長  
綱領斉唱 恵青年部会長



浦和支部 星野会員 議長を務める  
監査報告 今津監事  
閉会の挨拶 岩淵副理事長



会場



来賓挨拶 宮崎県議



来賓挨拶 中央会 松村氏

## 支部だより 熊谷・鴻巣支部

### 熊谷・鴻巣支部 平成23年度支部総会開催

5月23日熊谷商工会議所に於いて支部総会が開催されました。近年急激な仕事の減少に伴い価格の低下が著しく、特に4月の後半から常軌を逸したともいえるような価格が当地の市場を席巻している中、支部員14社中3社が埼玉印工を退会、支部特別会員として地元の交流を続けて頂くことで了解を頂きました。支部員の大半を占める零細業者は正に存亡の危機に有ると言っても過言でない状況の中、支部年会費を下げ、慶弔費と支部総会を中心に、その他の事業は受益者負担を原則とすることを提案致しました。14社中11社出席、3社委任状という高い出席率で慎重審議の結果原案通り可決されました。総会終了後溝口洋紙株式会社 溝口泰男社長・設楽印刷機材株式会社 設楽誠一社長・埼玉印工専務理事 大谷純一様をお招きし懇談会を開催しました。内容について下記の通りです。

平成23年5月23日 於いて 熊谷商工会議所  
出席者 溝口洋紙株式会社 代表取締役 溝口泰男様  
設楽印刷機材株式会社 代表取締役 設楽誠一様  
埼玉県印刷工業組合 理事長 新井正敏様  
埼玉県印刷工業組合 専務理事 大谷純一様

埼玉県印刷工業組合熊谷・鴻巣支部員・特別会員 11名  
司会 支部長 椎橋俊夫

1. 支部長 懇談会趣旨説明
2. 理事長より 挨拶・工組の活動要点
3. 溝口様・設楽様 挨拶と震災後におけるそれぞれ業界の環境変化と、正常化への見通しについて 質疑応答
4. 印刷の急激な需要の減少に伴い、業界メーカーの将来予測と今後の動向について  
オンデマンドはトナーかジェットか ソフトはどこへ向かって行くのか 質疑応答
5. 講評 専務理事 大谷様  
予定時間を大変オーバーし、来社する営業マンからは中々得られない情報も沢山聞けてさすがは社長と認識を新たに、大変多忙の中出席頂いたゲストの方々へ感謝申し上げます。まだ話したらないことは懇親会場に移し、酒が入り益々弁舌も冴え大いに親睦が図れたものと、主催者としては自画自賛をする次第です。

支部長 椎橋俊夫



#### 訃報

(組合相談役)  
6月14日 (株)櫻井印刷所(川越支部) 会長 ご尊父 櫻井初夫様  
心よりお悔やみを申し上げます

紙資源・エネルギーの消費を抑えた環境への負荷が少ない製品です

**循環型 RC100 封筒**

環境への負荷が少しでも低い製品をお届けすることにより復興支援に努めてまいります

封筒裏面にマーク・説明文印刷付

ハート株式会社 **まずはご連絡下さい**  
大宮支店 〒331-0811 さいたま市北区吉野町 1-333-7  
TEL.048-665-5615 FAX.048-665-5637

多彩な製品ラインナップ ▶こちらから <http://www.heart-group.co.jp>

印刷機材の総合商社

**KINSEISHA**  
CO.,LTD. 株式会社 金帛精社

INKDRY PLUS

【機器販売】  
アダストミナント印刷機械総販売元  
INKDRY PLUS (IR乾燥装置)

印刷機・DTP関連機器  
製版・断裁・製本機械  
印刷用資材(PS版・インキ・薬品・その他)

さいたま支店  
◇ JR京浜東北線北浦和駅下車 徒歩15分  
◇ 〒 336-0072 さいたま市浦和区領家 5-12-16  
◇ TEL 048-886-8781 FAX 048-886-8855

# 豊かな新世紀を拓く！

— 新しい時代の「企業づくり」の  
アドバイザー —

- 印刷関連機器・材料販売
- Macintosh・Windows出力・教育・保守サービス
- ITビジネス支援事業



## 設楽印刷機材株式会社



Human Balance  
SHITARA

本 社 〒379-2154 前橋市野中町158-1 TEL027(261)7000(代) FAX027(261)7700  
 宇都宮営業所 〒320-0843 宇都宮市花園町17-1 TEL028(633)8324(代) FAX028(635)8385  
 埼玉営業所 〒360-0012 熊谷市上之540-15 TEL048(521)9851(代) FAX048(527)0562

「新発売のフォント」も「無料」で追加ご提供します。

「1年間単位」のシンプルな年間契約でご提供します。

「257全フォント」が自由に使えます。

「52,500円」のリーズナブルな価格を実現しました。

「プリンタフォント」も発売開始しました。

MORISAWA PASSPORT

www.morisawa.co.jp

※使用方法につきましては、エンドユーザーライセンスに基づきます。※価格は消費税込です。※2007年6月現在のフォント情報です。

### ●洋紙のご需要は地元埼玉の洋紙店にお願いします●

- 埼玉洋紙業(株)** 代表取締役社長 肥田 徹  
 〒361-0076 行田市天満一丁目一五〇 ☎〇四八(五六六)四四〇一
- 武正(株)** 代表取締役社長 武正 進介  
 〒367-0047 本庄市前原二丁目一五 ☎〇四九五(四二二)一七
- 溝口洋紙(株)** 代表取締役社長 溝口 泰男  
 〒330-0004 さいたま市見沼区御町一丁目三三 ☎〇四八(六八五)〇七二一
- 吉岡(株)** 代表取締役社長 吉岡 薫  
 〒356-0011 ふじみ野市福岡五六一 ☎〇四九(二五三)四九八五
- アサナカ紙商事(株)** 代表取締役社長 浅海 廣  
 〒350-0856 川越市問屋町四丁目一 ☎〇四九(二二四)五二二
- 大塚紙店** 代表取締役社長 大塚 暁  
 〒355-0328 比企郡小川町大塚二〇八 ☎〇四九(三七七)〇〇三〇
- 共同紙販ホールディングス** 代表取締役社長 郡司 勝美  
 〒110-0014 東京都台東区北千野一丁目九十一 ☎〇三三(八六五)七二
- 埼玉紙業(株)** 代表取締役社長 肥田 徹  
 〒366-0051 深谷市薬町東五丁目三十一 ☎〇四八(五七二)二五五

## 埼洋会会員

- ②中小企業団体中央会へ組合として「MUDチャレンジ宣言」
- ③MUDの作品コンペティションの実施(平成23年度通常総会の席上で結果発表と表彰式)
- ④1月の新年会に組合員100人の出席を得、JAGAT・浅野健会長に基調講演をいただく(講演内容は「埼印工だより第117号に掲載)。その後の交歓会で親睦を深めた
- ⑤青年部と青年部OBで千葉県の印刷業者を訪問。工場見学と交流会を開催
- ⑥組合員と家族、社員を含め200人参加のもと、森林公園でウォーキング大会を開催
- ⑦埼玉県庁の電子入札執行で「県内企業優先発注」「最低制限価格制度」の導入が実現(埼玉県庁へかねてより同要望を提出していた)

### 情報ネットワークに注力、事業一覧冊子作成も

平成23年度は3つのテーマ(「学ぶこと」×「参加すること」×「コミュニケーションをとること」)をさらに推進するとともに、昨年度の7つの成果を継続しながら、さらなる組織活性化を目指して執行部一同さらなる発展へ向け努めていく構え。

中でも情報ネットワークの活用研究に注力。組合員同士の情報交流ツールとして各社の事業内容などが一覽で



懇親会風景

きる冊子の作成を進め、コラボレーション促進と各社の事業領域拡大へ寄与していく。

官公需対策では県内優先発注と最低宣言価格制度が適用されていることについて随時ウォッチしながら、各市町村へも拡大できるようフォローしていく。また、さいたま市で実施されている印刷価格の表示については市経済局ほかとの話し合いで市民にとって効果のないことを説明し、廃止へ向け働きかけていく。

今後の主な行事としては7月8・9日に日光で関東甲信越静地区協議会年次大会(上期)、9月25日に森林公園でウォーキング大会、来年1月13日にマロウドイン熊谷で新春賀詞交歓会、3月に関東甲信越静地区協議会(下期)などを予定している。



関連紹介 渋木副理事長



関連企業代表挨拶 溝口氏



乾杯 今津監事



中締め 浅野組合員



閉会挨拶 櫻井副理事長



浦和支部を中心に中締め

**機材部** Total Supply for Print 写真製版機材・インキから印刷機まで全ておまかせ

**写真製版部** Assistance for More Comfort 一步リードした製版システム技術 未来型印刷産業をクリエイト

**グラフィックアーツシステム部** Consultation for Progress プロフェッショナルなDTP・プリプレス Macintoshからハイエンドシステムまで 業務にあったシステム、設計から運用まで、トータルでサポート 自費出版・カタログ・社内報・会社案内・チラシなどの制作をお手伝いします。

**株式会社 堀口プロセス機材**

本社 群馬県沼川市1703 TEL (0279)23-1319 FAX (0279)54-3583

営業本部・写真製版部 北群馬郡吉岡町大字小倉字北田461-3 TEL (0279)54-7575 FAX (0279)54-3583

長野事務所 長野市大字東田16 伊藤ビル1F TEL (0262)28-1502 FAX (0262)28-3735

＝経済的で使いやすいレンタルウエス＝

**ラフト資材株式会社**

代表取締役 小野義樹

E-Mail:fwhd2901@mb.infoweb.ne.jp

URL:http://www.raft-inc.ne.jp

本社/営業部：〒174-0051 東京都板橋区小豆沢 4-14-35 tel:03-3965-7231 fax:03-3967-8795

美里工場：〒367-0102 埼玉県児玉郡美里町関 280-1

# ～17作品が寄せられる～ 埼玉県知事賞に望月印刷の岩崎俊雄氏 第1回MUDコンペティション表彰式



MUD表彰受賞者

埼玉県印刷工業組合で初となるメディア・ユニバーサルデザインコンペティションの表彰式が5月19日、通常総会終了後に挙行された。テーマは「彩(いろど)り埼玉」、全国に誇れる埼玉のすばらしさをMUDの手法と豊かな感性で表現した応募作品17点が寄せられた。なお、入賞作品は全日本印刷工業組合連合会の第5回メディア・ユニバーサルデザインコンペティション(審査日7月25日、表彰式9月17日)への応募作品となる。

審査はさる5月8日、アサヒホールにて、芝浦工業大学橋田先生を審査委員長に、NPO法人メディア・ユニバーサル・デザイン協会の伊藤裕道理事長、寺田氏、新井正敏理事長、櫻井教育・労務委員長、恵青年部会長により行われ、埼玉県知事賞1点、さいたま市長賞1点、埼玉県教育委員会賞1点、さいたま市教育委員会教育長賞1点、埼玉県印刷工業組合理事長賞1点、さらに協賛賞として関連各企業賞7点、参加賞4点が選ばれた(別表)。

## 見やすい配慮最大限に、情報伝達方法に工夫を

表彰式では新井理事長をはじめ各協賛企業がプレゼンターを務め、受賞者へ賞状と記念品を贈呈。伊藤MUD協合理事長が総評の中で、「印刷業としてより多くの人が見やすく使いやすい配慮を最大限、可能な限り行う努力が必要である。今度は情報伝達の方法にも工夫を」と次なるチャレンジへ期待を寄せた。



県知事賞受賞 望月印刷 岩崎氏



埼玉県教育委員長賞受賞者 越谷総合技術高等学校情報技術科



埼玉県印刷工業組合理事長賞 望月印刷



さいたま市長賞 秀飯合 鈴木氏



MUD協合理事長 伊藤氏

## スキル高め必要とされる企業へと成長しよう

新井理事長は初のコンペティションを振り返り、「今回、埼玉県でもMUDの取り組みが1つのかたちとなった。実施して本当に良かったと思っている。印刷業として人にやさしい印刷物を実現するスキルを高めながら、世の中に必要とされる企業へと成長してほしい。埼玉県の印刷会社はMUD対応が当たり前というくらいに、いっそう盛り上げていこう」と語った。

マン必見! 365日毎日が「ビジネスチャンス」の講演が行われました。

その後は恒例の懇親会に移り、会長と理事長が肩を組んで兄弟船を熱唱し、宴はなごやかに、午後6時30分散会となりました。



講師 杉山氏



来賓 新井理事長



司会 鬼形氏



懇親会司会 大沢氏



熱心に講演を聴く



乾杯 木内氏

## ご協力をお願い

### 埼玉工組組合員同士の『仕事交流情報誌』を作成します!

組合員皆様の会社の「技」や「特徴」を大いにPRして頂こうという冊子です。そしてPRの対象は組合員です。経済的にも大変厳しく、設備も何から何まで揃えるのも大変な状況です。100数社の組合員・賛助会員・協賛会員同士の協力情報が得られれば、大抵の仕事をこなす事ができ、どんな仕事の受注も怖くなるでしょう。とかく「印刷業は自社のPRはあまりうまくない」などと揶揄されることがあります。確かに「うちは特徴ないから…」という声もよく耳にします。でもきっとそれは大なる勘違いで、永年営んできた裏付けの「技」や「特徴」が必ずあるはず。是非ともそういった裏付けをPRして頂き、より有効な情報誌にして参りたいと思います。最初から立派な冊子を作成するのではなく、モノクロ(写真あり)ではありますが、年々進化し、常に最新の情報を提供できる、継続的な冊子を考えております。ご協力の程、よろしくお願いいたします。

## なぜ、人材派遣はモトヤ?

それは、印刷関連業務に特化した人材派遣・紹介を展開しているのは、モトヤだけだから...



MOTOYA  
モトヤでは「印刷のプロを養成し、必要ときに、必要な期間だけ派遣する」印刷に特化した人材派遣事業を展開しています。(派遣事業許可番号 経 27-030254/紹介事業許可番号 27-ユ-030174)  
特に今、経験豊かな中高年齢層の印刷オペレータや印刷進行管理の経験者の皆様の人材登録とお仕事の紹介を積極的に行なっています。

■お問合せ モトヤ人材派遣部 東京 ☎(03)3523-8719

株式会社 モトヤ 東京 〒104-0032 東京都中央区八丁堀 4-5-5 ☎(03)3523-8711(代)  
大阪 〒542-0081 大阪府中央区南船場 1-10-25 ☎(06)8261-1931(代)

# 第27回 埼玉県印刷営業士会総会



齊藤会長 挨拶

埼玉県印刷営業士会第27回総会が、6月18日(土)、マロウドイン熊谷で開催されました。司会は(株)アサヒコミュニケーションズの鬼形氏で、定刻午後3時、総会が始まりました。東日本大震災で亡くなられた方々のご冥福を祈り、黙祷が行われました。

開会に先立ち齊藤会長は、「今年3月11日に起きた東日本大震災から3ヶ月を過ぎましたが未だに行方不明など、また家も流され、会社もない職もない状況が続いております。原発の問題も長引いております。早く落ち着いて元の生活に戻れるように願っております。昨年10月に全印工連で発行したソリューションプロバイダーへの進化を皆さんも読んだと思いますが、当社でも幹部は読むように配りました。今回は、この本の一部をお話したいと思います。我々の産業の成長期1991年には9兆円の市場であったが、バブル崩壊後2008年を機に6.5兆円産業に落ちました。今後10年後には、5兆円～4兆円になってしまうのではと悪い予測があります。私が印刷業界に入った時は不況になるほど強い産業と言われておりましたが、時代は変化してきました。我々印刷会社がどんな素晴らしい企画・提案を行っても、顧客がそこに自社にとっての価値を見出せなければ意味はない。印刷会社が販売戦略から関わるためには、顧客のことを知り、顧客が狙う市場を知り、市場に分け入るための課題を把握したうえで、

自社の強みを活かしてどのような支援ができるかを考え、明確なコンセプトをもって提案することが重要である。どんな企業でも必ず販売に関する悩みを抱えている、顧客のことを知り抜くことにより顧客自身も気づかなかった問題点を示すことが、パートナーとなる為の第一歩である。課題解決につながるヒントを持っていると思わせることができれば、初めから価格だけの交渉にならない。顧客の困り毎、悩み事、様々な諸問題を聞き出し、解決するお手伝いをするには、日ごろ顧客とは良好な関係をつかんでおく必要があると思います。当社が長年培ってきた得意の技術やシステムによるソリューションを提供することで、顧客のビジネスチャンスを良く聞いていただき、明日からの営業に生かしていただければと思います。」とあいさつをのべました。

齊藤会長を議長に、平成22年度事業報告・決算報告が審議され、小幡監事による監査報告、続いて平成23年度事業計画・予算案について審議されました。以上は拍手をもって承認され、スピーディーな進行で総会を終えました。

来賓として出席したのは、埼玉印工組理事長の新井正敏氏で、「政治も含めて不安定な状況です。東日本の震災で、機械が全部流された所もあります。全印工連で約1億円の義援金が集まりました。全国の仲間が応援をして協力をしている姿はすばらしいと思います。また全国で12,000人の営業士がおります。その人達が日頃の営業活動を頑張っていたきたい。」とエールを送り、総会を終えました。

その後、コニカミノルタビジネスソリューションズ(株)マーケティング部リーダー杉山晴美氏による「印刷営業

**バックカーボン・ナンバーリング印刷**

カッターマシン・伝票丁合  
セパレートワックス・減感加工

信頼と技術、ガッツなパートナー

**株式会社 深谷カーボン** 電話 (048) 520-1649  
代表取締役 深町 要一 FAX (048) 520-1410  
ホームページ <http://www.ksky.ne.jp/~youichi/> 埼玉県熊谷市上川上952-5



## 第1回コンペティション 入賞者および作品名は次のとおり (応募順)

企業名・学校名	氏名	作品名	賞名
1 (株)アサヒコミュニケーションズ	MUDクラブ	鴻巣市内循環バス「フラワー号」路線図&時刻表	
2 "	"	埼玉のお土産マップ(カレンダー付)	モリサワ賞
3 関東図書(株)	中原雅之	官公庁向け観光名刺「埼玉お出かけスポット」(さいたま市・公園編①)	ダイヤモンド賞
4 "	関東図書	埼玉県の産業(冊子部分)	富士フィルム賞
5 "	"	社内B2カレンダー	
6 六三四堂印刷(株)	松岡真紀	彩の国ロゴマークデザインマニュアル(4点)	モトヤ賞
7 埼玉県立越谷総合技術学校	高橋貴恵	埼玉食べ物2012年カレンダー	埼玉県教育委員会教育長賞
8 望月印刷(株)	岩崎俊雄	川島町生涯学習カレンダー2011	理事長賞
9 "	"	自動車王国埼玉県PRリーフレット&ポスター『ぐるっと埼玉サイクリング』	県知事賞
10 ( " )	( " )	(ガイドブック埼玉2009)	
11 三共印刷(株)	平賀麻紀	行田市循環バスマップ	ハイデル賞
12 個人	伊藤佑太	氷川神社・大宮公園トイレマップ	さいたま市教育委員会教育長賞
13 (株)秀飯舎	鈴木織江	さいたま市 花ごよみ	さいたま市長賞
14 (株)埼京印刷	左藤裕之	カレンダー	
15 "	河辺秀一	Saitama car	
16 "	"	「彩」	小森コーポレーション賞
17 (株)櫻井印刷所		健康づくりスケジュール	メディアテクノロジー賞

**FUJIFILM**

**FFGS 教育プログラム**

「人」を育てるといことは、「希望」を育てるといこと。  
会社を、大きく変革したい。そんなとき、思い切った設備投資をするのも一つの手ですが、最も重要で効果的なのは「人を変えていく」こと。企業の真の財産は、機器や施設ではなく「人」。人の「意識」です。そこには、輝く希望が詰まっています。だからこそFFGSは人材育成に、特別の思いを持って取り組んでいるのです。「人が強くなれば企業が強くなり、企業が強くなれば、きっと業界全体も強くなる」。未来を見据え「いま・ここ」を見つめ、私たちは独自の教育プログラムで、皆さまの企業改革を、しっかりと、じっくりとサポートし続けます。

人材育成プログラム ●FFGS-LDP研修 ●FFGS-PSS研修 ●FFGS-QC研修	認証試験 ●DTPエキスパート 認定試験対策講座 更新試験対策講座	トレーニングプログラム ●新入社員向けトレーニング ●アドバンスドトレーニング ●デジタルカメラ撮影トレーニング	コンサルティングプログラム ●工程支援サービス i-ProcessOC ●ISO関連 情報セキュリティ
---	--	---	---

富士フイルム グラフィックシステムズ株式会社  
本社 〒101-8452 東京都千代田区神田錦町三丁目13番地 竹橋安田ビル TEL.03(5259)2300 <http://ffgs.fujifilm.jp>



**Tagaki** TFTカラーディスプレイコンピュータ断裁機  
ISO9001認証取得  
NCW-D7シリーズ(160.137.116.102)

一貫生産だからできる自信と信頼

株式会社 永井機械製作所  
〒332-0031 埼玉県川口市青木4-3-11  
TEL 048-251-0901 FAX 048-255-4674  
URL <http://www.nagaikikai.co.jp> E-mail [sales@nagaikikai.co.jp](mailto:sales@nagaikikai.co.jp)



朗報!

# 県庁電子入札制度が改善されました!!

## 官公需対策委員長 岩淵 均

埼玉県庁で電子入札が導入されて7～8年ほど経過しました。入札の公平性、公明性、経済性などを求めて実施したもので、これらの目的には相応の効果を発揮しています。ITの効果抜群というところ。しかし一方で、電子入札では参加者名も参加者数も分からないことから、応札者は落札するために極端な安値を出さざるを得ない状況に追い込まれ、競争は適正な範囲の競争を乗り越して、過当競争という弊害をもたらすことにもなっていました。

その結果(と言っていると思いますが)、電子入札に参加し落札を重ねていた印刷会社2社が倒産する事態となりました。いずれも当組合に加入していたことのある企業です。組合員としては大変残念なこと。当組合としては数年前より、県庁の入札担当課に対して、「電子入札が過当競争をもたらしていること、過当競争を少しでも緩和するために、最低制限価格制度を導入してもらいたいこと」をお願いしてきました。しかしながら、入札担当課は「印刷は建設と違って、『瑕疵(隠れた欠陥)』がない、また、仮に欠陥があっても人間の命に影響がない」という理由で、「県側からはニーズがない」としてきませんでした。

これに対して当方は、最低制限価格制度の導入を要請する理由は「過当競争を続ければ業者はいずれ倒産してしまう。これを回避するためのものであり、労働者に最低賃金制度が適用されているのと同じ理由である」と主張してきました。

このような議論を何年も続けてきましたが、残念ながら一工業組合の力では何ら進展を勝ち取ることができませんでした。そこで22年度は、作戦を変更して県議員の協力を仰ぐことにしました。当初は請願書を提出するつもりでしたが、宮崎議員(さいたま市南区選出)の助言の下に平成22年10月、「埼玉県議会中小企業を支援する議員連盟」経由知事宛てに、

①最低制限価格制度の導入と②県内企業を尊重する、よう要望書を提出しました。

この議員連盟は超党派であり、なお且つ、要望団体も建設、設計、IT、清掃、印刷、等々、様々な業界からの要望であったため、関係者で慎重に検討がなされることになりました。当組合としても何度も何度も入札担当課に足を運び、過当競争の実態を説明しました。

その結果、平成23年月、入札担当課より、「県内中小企業の育成という観点を重んじ、平成23年4月より、最低制限価格制度を含む新たな制度を導入する」との回答をいただきました。

新しい制度は、別紙の「埼玉県庁の入札形態について」の通りです。4月1日の電子入札から適用されています。

今後は、上記制度が各課で徹底されるよう見守っていきます。また、今後の活動としては、

- ①最低制限価格適用案件の拡大(例、100万円以上の案件)、
- ②印刷会社が制作するイラスト・デザイン・レイアウト等の編集著作権の保護、
- ③入札仕様書の明確化・正確化を図っていく所存です。

また、長期的には、随意契約の範囲の拡大を目指します。即ち、現在は、10万円以下の案件のみ随意契約が可能です。これを50万円以下の案件に拡大していくよう努力して参ります。

金額	執行課	入札形態	参加可能業者(県内・準県内)	備考
～50万円	各課	指名またはオープン	県内	
50～100万円	各課	指名またはオープン	県内・準県内	
100～250万円	入札執行課	原則：指名	県内・準県内	
250～3000万円	入札執行課	一般入札	県内、または県内に印刷工場を有する準県内	最低制限価格あり
3000万円～	入札執行課	WTO	県内、準県内、県外、全て参加可能	

県内企業	本店が県内の中小企業
準県内企業	本店が県外で、契約の主体となる支店営業所等が県内の中小企業(「法人成り」は認めないのこと)

# 青年部だより

## 平成23年度青年部会 通常総会開催される 6月9日(木)大宮宇宙劇場集会室にて



司会 馬場幹事

去る6月9日(木)、青年部会通常総会が大宮宇宙劇場集会室にて開催されました。

恵青年部会長からは、「青年部会は、規模は小さいですが、昨年会長になってから責任の重さを感じた一年でした。前期は、会員増強・MUD・研修

会の3つの軸を目標に、必死に活動してまいりました。私個人としては、全青協の議員をしております。印刷の未来を全国の皆さんと真剣に考え、勉強しています。今期は、前期同様3つの目標は変わらず、さらに内容と結果を充実させるのに加えて、青年部のみなさんと今以上にコミュニケーションを図り、親会に協力して行きたいです。」と挨拶がありました。



恵会長挨拶

その後、恵会長の議事進行により、平成22年度の事業報告、決算報告、監査報告、また、平成23年度の役員組織体制、事業計画、収支予算について審議され、全て承認可決



里見幹事 印刷人綱領斉唱



新副会長事業報告・事業計画



閉会馬場幹事



島田会計 決算報告



懇親会風景

されました。  
総会終了後は場所を移し、新井理事長、大谷専務理事のご出席をいただき、20名の参加で懇親を深めました。

**新入会員は以下の2名です。**  
田村商事 田村耕次  
(有)大島印刷 大島一男 (敬称略)



懇親会風景



設楽会員 熱く語る



新井理事長を交えて

MITSUBISHI PAPER MILLS LIMITED

処理液・廃液 **ゼロ**のパーフェクトプロセスレス CTP

**Thermal Digiploter**

TDP-459

社団法人 日本印刷学会「技術賞」受賞

三菱製紙株式会社代理店

ダイミック株式会社

URL http://www.dmc.co.jp

東京都千代田区丸の内3丁目2番3号 富士ビル4階

本社営業部 ☎03(3216)7503

東京支社 ☎03(3216)7514

株式会社 **ムトウユニパック**

よいものだけを...

身近な暮らしの中で活躍する封筒やDMなどを中心に、販売促進支援ツールからオフィス用品まで、豊富なラインアップをご用意。「よいものだけを...」というコンセプトのもと、常に人と人の心のふれあいの原点を見つめ続け、高品質なコミュニケーションツールをお届けしてきたムトウユニパックが、あらゆるビジネスニーズにきめ細かくお応えします。

●封筒事業 ●名刺・カード事業 ●手摺袋事業 ●エコロジー商品

●SP支援事業 ●ダイレクトメールサービス事業

さいたま支店 / 埼玉県さいたま市大宮区堀の内町1-698-1

TEL 048-647-6100代 FAX 048-644-4414

http://www.mutoh-u.co.jp

四六半裁

**OLIVER 480SD/SDP**

さらにグレードアップ!!

究極まで追求した

最新テクノロジーを随所に採用し、  
更なる高品質・高生産性を実現。

オリバー480SD 四六半裁4色印刷機

最新の製品をお届けすることで、お客様の満足をお約束します。

**Sakurai**

株式会社 桜井グラフィックシステムズ

本社 千135-032 東京都江東区福住2-2-9  
TEL.(03)3643-1131(代) FAX.(03)3643-1138

中部営業所 〒501-3733 岐阜県美濃市3951  
TEL.(0575)35-2551(代) FAX.(0575)35-2881

大阪営業所 〒532-0012 大阪府淀川区木川東3-1-31  
TEL.(06)6308-6651(代) FAX.(06)6308-6679

九州営業所 〒810-0001 福岡市中央区天神5-5-8  
TEL.(092)741-2672(代) FAX.(092)741-2670

岐阜工場 〒501-3733 岐阜県美濃市3951  
TEL.(0575)33-1260(代) FAX.(0575)33-3146

ISO 9001:14001認証取得 生産現場本部